



丙午、生成AI、そして対話

教頭 中田 康亮

あけましておめでとうございます。

今年の干支は「午」です。そして、話題となっていますが60年に一度の「丙午」です。これまでの2年間、この紙面では干支を題材に扱ってきましたので、今年度はどうしようかと思っ
て悩んでいたところに、教育委員会より「生成AIのガイドライン」について案内が届き、これだ!と思って生成AIに今年の干支について尋ねてみました。



明るい「午」が、元気に
躍動するような
年になりますようにと
思いを込めて書きました

『丙午』に関する従来のエピソードを教えてください

→丙午の迷信が庶民の間に決定的に広まったきっかけは、江戸時代の「八百屋お七」の事件だと言われています。また、迷信が現代にまで影響を及ぼした最も大きな出来事が、前回の丙午である1966年の出来事です。これら従来のエピソードは、あくまで「科学的根拠のない迷信」です。(中略)
次は、2026年(今年の丙午)に向けて、現代ではこの考え方がどのようにアップデートされているかお話ししましょうか?

「教えてください」

→2026年は、社会的にも大きな節目と重なっています。昭和101年、昭和から数えて101年目という新しいサイクル。テクノロジーの進化、AIや宇宙開発など、人類が新しいステージに進む年。このような背景から、2026年の丙午は「古い慣習を焼き払い、新しい世界を創る情熱的な年」として期待されるでしょう。

生成AIの見事な回答に驚かされると同時に、私たちが普段、何を頼りに行動を決定しているかということについて深く考えさせられました。

私たちは、広い広い心の海の中から、自分の見たいものを選択し、その情報を基に判断し、言葉にしたり行動したりしています。育ちや経験、環境、状況、性格等によって、その選択や判断は異なってきます。子供たちが活躍するこれからの時代、生成AI等の活用は進展すると思われませんが、そこから得る情報も一つの見解にしかなりません。それらを頼りにするうえで、やはり人間同士の「対話」が大事だと思います。いろいろな経験、価値観や考え方をもった複数の人間が顔を付き合わせて話をする中で「一寸先は闇」のような出来事でも乗り越えていけるのではないかと思います。

これまで、庄南小学校では子供同士・教師や保護者、地域の方と子供たちが対話できる環境や時間を積極的に設けてきました。児童の思いを大切にしながら対話し、振り返り、自己選択や自己決定をして自己調整しながら進めたことが「わくわくする学校」につながってきていると感じています。今年も、そのような取組を「やる気!」「勇気!」「根気!」「元気!!」で進めていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願
いいたします。

人と人をつなぐ大切な時間

給食担当 尾崎 天音

本校では、今年度の2学期から全校でランチルーム給食を行っています。学年の枠を越えて一緒に給食を食べることで、子供たち同士の関わりが広がっています。上学年が下学年に「これおいしいよ!」「ちょっと苦手なの?」と優しく声をかける姿や安心した表情で給食を楽しむ様子が見られます。また、おかわりをして学校全体の残食を減らそうとする姿も増えてきました。給食の時間が食べるだけでなく、人と人をつなぐ大切な時間になっています。



また、給食委員会では、全校に給食のマナーを守る大切さを知ってもらおうと、2学期の全校集会では給食のマナーに関する劇を行いました。マナーを守ることによって給食に携わる方へ感謝の気持ちを伝えることができると知り、マナーを守って食べることへの意識が高まりました。3学期には、もっとマナーを意識して食べられるように「給食ビンゴ」を行います。楽しみながら給食のマナーを振り返り、実践することで、食べ物や給食に携わる方への感謝の気持ちをもって給食の時間を過ごせるようにしていきます。



2月の予定

2	月	挨拶運動5年(~6日)	14	土	ひまわりの日 通学安全確認 学習参観 11:30 全校下校
3	火	半日入学 13:10 1、2年下校	16	月	振替休業日
4	水	クラブ	18	水	クラブ
9	月	委員会	20	金	紙ふうせん読み聞かせ PTA 新旧役員会
10	火	チャレンジなわとび集会	23	月	天皇誕生日
11	水	建国記念の日	25	水	委員会
13	金	挨拶標語授賞式	26	木	14:10 5限後下校
			27	金	14:10 5限後集団下校 新通学班集会

★ おめでとう ★

第31回砺波地区少年剣道錬成大会	小学4年生の部	3位	4年	小西 陽葵
JA 共催全国小・中学生書道富山県コンクール	半紙の部	佳作	3年	尚和 市夏
第69回思考大会	優秀	5年 藤井 結人 6年 岡 宥佑	金子 大介 藤井 信成	
第44回全国児童画コンクール		入選	4年	安念 奏駕

★砺波市書初大会

特選 北日本新聞社賞	3年 尚和 市夏	4年 飯田 陽太	5年 本多 愛佳	6年 安地 奏珠	6年 岡 宥佑
秀逸	1年 江尻 有花 4年 田嶋 恵汰	2年 平木 杏奈 5年 水上 糸花	3年 藤井 絢乃 6年 山作 彩寧		
佳作	1年 尾田 栞帆 4年 横山 里琴	2年 佐野 日向子 5年 藤井 美和	3年 藤井 瑠絃 6年 飯田 倅鈴		
入賞	1年 林 環奈 2年 水上 八重 4年 水上 陽道 6年 稲垣 陽愛	1年 橋本 司 2年 大和 暖 4年 篠島 寛歩 6年 金平 湊央	1年 末永 奈生 3年 川崎 真緒 5年 立田 莉望 6年 佐野 ひなた	2年 加藤 佑都 3年 佐藤 彩千夏 5年 高松 稜	2年 南 侑佳 3年 南部 冴果 6年 安念 駿